

[別紙2]

審査の結果の要旨

氏 名 李 燕

正常な成長と発達、子どもの健康の基礎となるものである。成長の評価は、子どもたちの健康と栄養状況を規定する1つの尺度である。健康とは単に疾病や虚弱の不在ではなく、完全なる身体的、精神的、そして社会的な Well being の状態である。乳幼児死亡率の顕著な減少と家族計画の結果として、中国では子どもの身体的心理的な発達の問題に大きな関心が払われている。中国は56の異なる民族を抱えた多民族国家である。それぞれの民族は、子どもの養育方法と発達の問題に繋がり得るであろう独自の社会的、経済的、文化的、そして生態学的な特徴を持っている。しかしながら、中国少数民族貧困農村地域における子どもの発達の問題に焦点を当てた研究は、今のところほとんどなされてはいない。本研究は中国少数民族貧困農村地域における子どもの発達の問題についての将来的な介入と研究に科学的な論拠を提供するために、中国少数民族貧困農村地域における子どもの成長と行動の問題についての相関と疫学的な特徴を、大きなサンプルを用いてより良く理解することである。本研究は中国南西部の雲南省で哈尼族、彝族、回族、苗族が主に居住する4つの少数民族貧困農村郡で行われた。対象となるそれぞれの郡において、それぞれの月齢（0-、6-、12-、18-、24-、30-、36-、48-、60-、72-83月）について階層化抽出法を用いて実施した。最終的に、哈尼族、彝族、回族、苗族そして漢族に属する2019の母子の組がこの疫学的調査のために集められた。対象となった母親は、家庭において、質問票を用いたインタビューを受けた。子どもたちの一般的な身体検査と身体測定（身長、体重、頭囲、胸囲）は、村の診療所において行われた。

子どもの成長の状況については、1983年の世界保健機関（WHO）のナショナルセンター保健統計表（NCHS）を参考に、中度あるいは重度の発育障害（height for age）、低体重（weight for age）、そして消耗症（weight for height）などの項目が評価された。またZスコアが、子どもの成長の水準を評価するために用いられた。子どもの行動的問題についてのそれぞれの項目は、母親の“NO”の回答を“0”、“YES”の回答を“1”として得点化し、行動的問題の総得点が算定された。全てのサンプルについての総得点の90パーセントは、サンプルを“problem children”と“normal children”にグループ化するためのカットオフとして用いられた。

身長、体重、頭囲、胸囲を含んだ全ての成長の指標は、年齢が進むにつれて著しく増加し、ほとんどの年代において女子よりも男子の方が優っていた。身長、体重、頭囲、胸囲として評価されたあらゆる性差と年代の成長水準は、中国都市部近郊の9つの都市と日本

のそれよりも低かった。中度および重度の栄養不良のひろがりは、それぞれ低体重について15.8%と3.1%、発育障害について31.8%と19.2%、消耗症が0.9%と0.5%であった。中国少数民族貧困農村地域においては、発育障害がもっとも一般的な成長問題であった。男子はより栄養不良に苦しみがちであった。子どもの成長問題は、単一の因子を原因とするのではなく、家族の低い年収や、親の身長、母親の不十分な子どもの養育行動（補足的に食物を与えることなしに延長的な母乳保育をすることや、不適切な離乳食を与えること）、家族の住環境（不衛生な飲水、トイレが無いこと）といった多様な社会的、環境的、生物学的な因子による。

中国少数民族農村地域の2-6歳の子ども達の主な行動的問題（15%以上）は、不機嫌な気質が71.4%、罵りが48.2%、夜尿が36.0%、反抗が29.9%、入睡眠の困難が29.5%、つまみ食いが17.0%であった。ロジスティック回帰分析によって示された子どもの行動的問題との有意な相関は、男子であること、4才以下であること、周産期の危険因子、双子であること、身体的な疾病、家庭に2人以上の子どもがいること、甘やかし、体罰、乳児を布で包むこと、両親の間と同様に両親と祖父母の間でも子どもの養育についての意見の不一致といった家庭の不合理的な子どもの養育行動は、子どもの行動的問題についてポジティブな影響をあたえる。

子どもの成長と行動的問題の双方は、哈尼族、彝族、回族、苗族そして漢族の5つの民族を通じて有意な差異があった。

本研究では、中国の少数民族貧困農村地域子どもの成長と行動的問題の状況、子どもの成長及び行動的問題と家族の子どもの養育方法と関連を明らかにした。これらの結果は、子どもの発達の問題についての将来的な介入と研究に科学的な論拠を提供された。中国少数民族貧困農村地域の子どもたちのウェルビーイングを促進するために、貧困の緩和や生活状況の改善と同様に、母親や子どものヘルスケアの強化、家族の栄養や子どもの養育についての教育を含んだ広範囲なプログラムが、中国少数民族貧困農村地域に必要とされる。これから中国の少数民族貧困農村地域の子どもの発達と関連に明らかに重要な貢献をなすと考えられ、学位の授与に値するものと考えられる。